

6-5 6/6時の指導計画

(1) 目 標

- ・ 自分の意見が効果的に伝わるように、根拠を吟味し、具体例や予想される反論などの構成を工夫して文章を書くことができる。
- ・ 書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係などに注意して、読みやすく分かりやすい文章にすることができる。

(2) 展 開 ※本時における最終的な評価は、授業後に回収した意見文の清書や振り返りシート等によって行う。

	学習活動	教材資料	○指導上の留意点 ◆ICT活用の場面	評価規準と評価方法 ◇形成的評価による個別指導 Cの状況の生徒への手立て
導 入	1 前時の学習を振り返り、 本時の目標を確かめる。	学習計画表 意見文の下書き 振り返りシート	○前時に学んだことを2～3名に発表させる。 ◆前時の学習活動において「十分満足できる」状況(A)にあった生徒の記述を紹介し、語句や文の使い方、段落相互の関係などに注意して、読みやすく分かりやすい文章にすることについて理解を深めさせる。 ○本時の目標を斉読によって確認させる。	
立場と根拠を明確にして意見文を清書し、読み合って意見を交流しよう				
展 開	2 意見文の下書きと振り返りシートを基に、意見文の清書をする。 3 完成した意見文を学級で読み合う。 〔手順〕 1) 教室の端の列から席の後ろの人へ意見文を手回しし、できるだけ多くの意見文を読み合うことを確認する。	意見文の下書き 振り返りシート 原稿用紙	○推敲をしたことを生かして清書をするように確認する。 ◆教材提示装置を使って、意見文に付箋を貼る様子を見せて、付箋の貼り方について確認をする。	

展 開	<p>2) 付箋の書き方を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よい点…青色 ・改善点…ピンク色 ・内容についての感想や意見…黄色 <p>3) 読んだ意見文の中で、最も印象に残った作品とその理由について考える。</p> <p>4) 最も印象に残った作品について叙述を引用しながら学級に紹介する。</p> <p>4 単元の学習を振り返り、身に付けた力を考える。</p> <p>5 身に付けた力を活用できそうな場面について考える。</p>	交 流 シ ー ト 付 箋	<p>○グループで下書きを推敲したときに使った付箋の他に、意見そのものについてどのような考えをもったかを書く黄色の付箋を用意する。</p> <p>○立場や根拠が明らかで、構成に工夫が見られるといった意見文の書き方の優れているものだけでなく、ものの見方や考え方が広がるような発見をした作品などからも選ばせる。</p> <p>○数名の生徒に発表させる。</p> <p>○「立場と根拠を明確にして意見文を書こう」という学習課題に照らしてどうであったかを考えて感想を言わせる。</p> <p>○生徒が気付いていないことについては、生徒の作品のよい点を指し示したり、該当の学習場面での活動を指摘したりして指導者が具体的に評価する。</p>	<p>◇理由を書くのが滞っている生徒には、ワークシート①②等を参照させて、当てはまるよい点を選んで書くように促す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【書①】 自分の意見が効果的に伝わるように、根拠を吟味し、具体例や予想される反論などの構成を考えて文章を書いている。【意見文の清書】</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>意見文の清書に意見、根拠、根拠を支える具体例、予想される反論、反論に対する意見を全て書いている状況を「おおむね満足できる」状況（B）と判断する。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>これまでの学習で用いたワークシート等を参照させ、書き方を確かめた上で、書かせる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【書②】 書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係などに注意して、読みやすく分かりやすい文章にしている。【意見文の下書き】 【意見文の清書】【振り返りシート】</p> </div>
--------	---	------------------	--	--

展 開				<p>振り返りシートに表現を書き改めるところを書いて意見文を読みやすく分かりやすい文章にする修正をしている状況を「おおむね満足できる」状況(B)と判断する。</p> <p>指導者が気付いた改善点について指摘し，例を示して加除修正をさせたり，改善をした方がよい部分が該当する《推敲の観点》を例示して改善点がないか考えたりさせる。</p>
ま と め	6 学習計画表の「振り返り」の欄に色を塗り,「学んだこと・感想」を書く。	学習計画表	<ul style="list-style-type: none"> ○目標に応じて学習内容がどうであったかを考えて振り返るように促す。 ○板書を参考にして学んだことを書かせる。 ○単元の学習について指導者の評価を伝え，生徒が新しい課題や今後の学習の展望がもてるようにする。 	